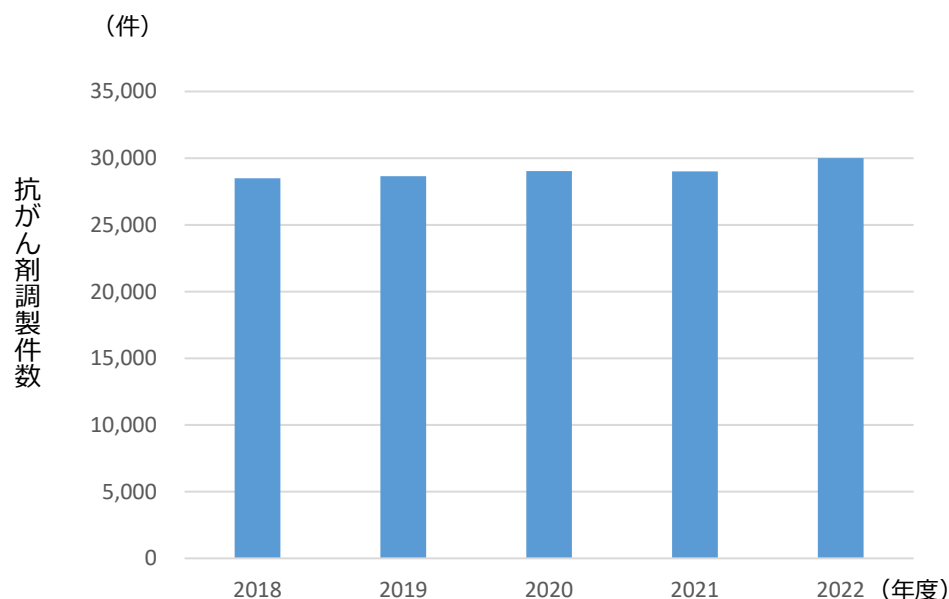


クリニカルインディケーター

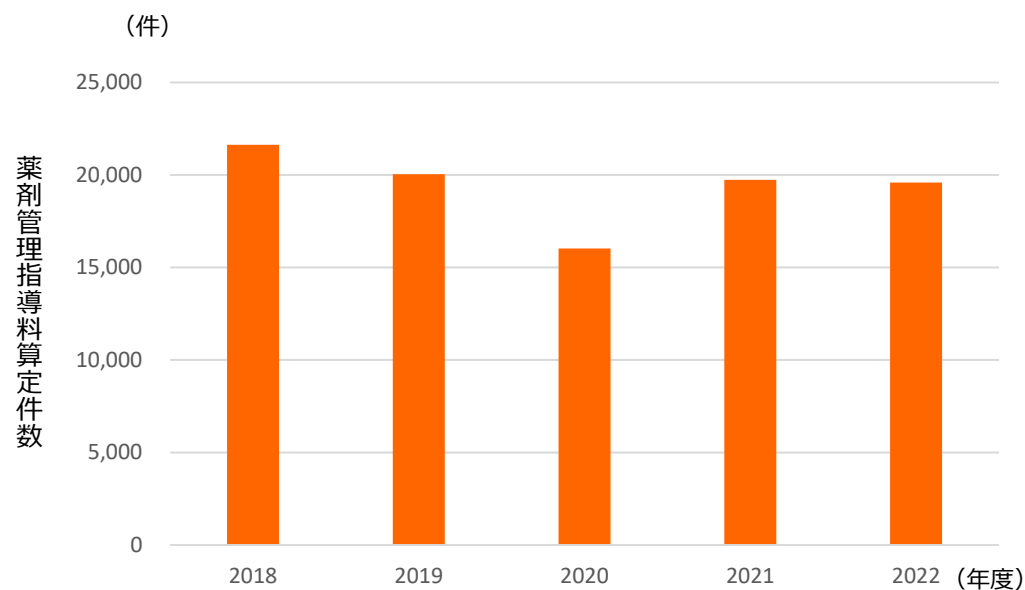
薬剤師による外来がん化学療法への支援



過去には入院して十分な観察下で行われていたがん化学療法が、薬物療法の進歩により普段の生活を続けながら外来で実施する時代となっています。

抗がん薬の取扱いを熟知している薬剤師は安心・安全な化学療法をサポートするため、安全キャビネット内で無菌的かつ正確な抗がん剤調製を実施しています。

薬剤師による有効で安全な薬物療法の支援



新たな効き目をもった医薬品が続々と登場し、病気の治療が進歩しています。薬の効果が高まる一方で適切に使用しないと副作用のリスクが高まります。薬剤師は薬剤管理指導（服薬指導）を通じて薬の正しい使用方法や管理方法、予想される副作用などについて患者さん説明し、医師や看護師と協働して有効で安全な治療を提供できるよう努めています。